

平成26年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省26-28)

施策名	目標6-2 環境リスクの管理					
施策の概要	化学物質審査規制法(以下「化審法」という。)に基づく、化学物質のリスク評価を着実に進めるとともに、化学物質排出把握管理促進法(以下「化管法」という。)に基づき、PRTRデータを円滑に集計・公表し、活用することにより、環境リスクを管理し、人の健康の保護及び生態系の保全を図る。また、化学物質の環境リスクに係る国民の理解を深める。					
達成すべき目標	化審法に基づき、段階的なリスク評価を実施し、化学物質のリスク管理の推進を図る。化管法のPRTR制度に基づき、事業者による自主的な化学物質管理を促進するとともに、対象物質の排出状況等に関する国民の理解を深める。					
施策の予算額・執行額等	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)	520	561	531	522
		補正予算(b)	-	-	-	-
		繰越し等(c)	-	-	(※記入は任意)	-
		合計(a+b+c)	520	561	(※記入は任意)	-
執行額(百万円)	504	508	(※記入は任意)	-		
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)						

測定指標	①化審法に基づくスクリーニング評価において生態毒性に関する有害性クラスを付与した物質数	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	年度	◎
		-	-	37	22	61	131	-	
	年度ごとの目標値	-	-	-	40	40	-	-	
	②ダイオキシン類の1日摂取量(pg-TEQ/kg/日) (基準値:ダイオキシン類の耐容1日摂取量)※WHO-2006TEFを使用	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	年度	◎
		-	0.83	0.85	0.69	0.7	0.59	4以下	
	年度ごとの目標値	4以下	4以下	4以下	4以下	4以下	4以下	-	
	③PRTR対象物質の環境への総排出量(継続物質:単位トン)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	年度	-
		-	421,504	398,145	375,546	365,035	-	-	
	年度ごとの目標	-	-	-	-	-	-	-	
④化学物質アドバイザーの派遣数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成	
	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	年度	-	
	-	37	29	25	28	27	-		
年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-	-		

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 目標達成  (判断根拠) ①平成26年度に化審法に基づくスクリーニング評価において生態毒性に関する有害性クラスを付与した物質数は年度目標の40物質を上回っており、目標を達成した。 ②ダイオキシン類の一日摂取量は耐容一日摂取量4pg-TEQ/kg/日を下回っており、目標を達成した。 ③PRTR制度については、事業者の化学物質管理の自主的改善と環境汚染の未然防止に向けた集計・公表を着実に実施しており、対象物質の環境への排出量は経年的には減少傾向にある。 ④化学物質アドバイザーについては、地域のリスクコミュニケーションの促進を支援する観点から本制度の周知に努め、平成26年度においては平成25年度とほぼ同水準の派遣状況となった。
	施策の分析	

	次期目標等への 反映の方向性	
--	-------------------	--

学識経験を有する者の知 見の活用	厚生労働省、経済産業省及び環境省の合同審議会において、有識者の審議を踏まえて生態毒性に関する有害性クラスを付与している。 届出外排出量推計におけるデータ解析及び信頼性の検証のために「PRTR非点源排出量推計方法検討会」における専門家等の助言等を踏まえた検討結果を施策に反映している。 「化学物質の人へのばく露量モニタリング調査」を設置し、専門家も参加して調査設計の検討やデータの分析評価等を実施している。
---------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

政策評価を行う過程にお いて使用した資料その他 の情報	平成25年度PRTRデータの概要(平成27年3月公表) 平成25年度PRTR届出外排出量の推計方法の概要(平成27年3月公表) 平成25年度化学物質の人へのばく露量モニタリング調査結果について
-----------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当部局名	環境安全課 環境リスク評価室 化学物質審査室	作成責任者名 (※記入は任意)		政策評価実施時期	平成27年6月
-------	------------------------------	--------------------	--	----------	---------